

施設概要

H24.5

施設の名称	群馬県立館林美術館		
所管部局・課	生活文化部文化振興課	現在の運営方法	■直営 □指定管理者

1 施設の設置根拠(法律、条例等)

社会教育法、博物館法、群馬県立美術館の設置及び管理に関する条例

2 施設の設置目的

・美術に関する県民の知識及び教養の向上を図り、もって県民文化の振興に寄与する。

3 施設の概要

設置年月日	平成13年4月1日(開館10月26日)	区分	金額
敷地面積(所有者)	19,219㎡(群馬県)	大人	200(団体160)
主な施設(床面積、階数等)	展示室、講堂、ワークショップ室、美術情報コーナー、彫刻家のアトリエ、レストラン他(6,856㎡、地上2階)	大高生	100(団体80)
建設費	5,551,461千円	中学生以下	無料
備考	—	障害者・介護者	無料

※企画展は大人1000円以下で個別設定。

4 管理運営コストの状況

(千円)

区分	24年度(当初予算)	23年度(決算額)	22年度(決算額)	21年度(決算額)	20年度(決算額)
歳入(①)	14,786	14,499	15,672	22,760	17,839
入館料・図録販売収入	11,675	9,864	8,133	7,552	10,146
行政財産使用料(土地・建物)	1,265	1,245	1,212	1,350	1,413
レストラン光熱水費等	1,346	1,190	1,227	1,206	1,480
各種助成金	500	2,200	5,100	12,652	4,800
歳出(②)	246,491	239,669	233,232	250,539	260,757
常勤職員	82,300	83,999	80,021	89,207	96,326
非常勤職員	11,746	11,733	11,788	12,034	12,058
管理・事業費	152,445	143,937	141,423	149,298	152,373
歳入・歳出の差額(①-②)	▲ 231,705	▲ 225,170	▲ 217,560	▲ 227,779	▲ 242,918
歳入・歳出の主な増減理由	平成23年度は、開館10周年記念企画展等を実施したため、歳出金額が約3%増加した。 平成21年度は、文化庁の美術館・博物館活動基盤整備事業(6,052千円:鑑賞支援ツール)に採択されたため、助成金が増加し歳入が増加した。				

5 職員の状況(各年度4月1日現在)

(人)

	24年度	23年度	22年度	21年度	20年度
常勤職員	10	10	11	11	12
非常勤職員	6	6	6	7	7
合計	16	16	17	18	19

6 施設利用の状況

区 分		23年度	22年度	21年度	20年度	19年度
年間利用者総数(人)		39,328	41,096	36,221	30,870	33,490
内 訳	有料利用者数(人)	13,393	12,161	12,811	15,846	17,691
	無料利用者数(人)	25,935	28,935	23,410	15,024	15,799
利用者の主な増減理由		観覧者数・教育普及事業参加者数は増加したが、H22年秋に実施された「両毛広域都市圏総合整備推進協議会」主催による宝探しゲームのような大きなイベントがなかったため、最終的に利用者が減少した。				